

2年後から対象拡大?

厚生労働省は、「会計監査人による監査対象を2023年度から収益20億円超又は負債40億円超に拡大する案」を与党へ提案中。

提案が通るとどうなる?

条件に該当する法人は、監査までに内部統制の構築を図らなければならない。

内部統制を構築するメリット

- ・ 次世代へ経営をバトンタッチする準備も進む
- ・ 経営統合を見据え、事務タスクの効率化・標準化を図れる
- ・ 業務上のアンバランスを解消できる
 - ▶ 拠点別ローカルルール ▶ 業務の属人化 ▶ 業務集中 など

受講料

6万6千円
(税込)

定員

100名

対象

事務長
経理担当
内部監査担当

初歩から
わかる!

監査対策が
イメージできる!

講師
公認会計士
田島一志

監査
をクリアする
会計監査人による

内部統制



Online
seminar

オンライン
講座



※すべて2021年

第 1 講
7月21日 (水)
13:00-14:30

基本理解

- 会計監査人による監査とは？
- 監査対応タスク一覧
- 社会福祉法人の「内部統制」とは？

第 2 講
7月30日 (金)
13:00-14:30

内部統制のための経営管理体制

- 課題発見と対応検討 <厚生労働省チェックリストより>
 - ▶ 法人のガバナンス体制 ▶ 監事監査 ▶ コンプライアンス など

フローチャートでみる

経理・事務業務の内部統制ポイント (1)

- 収益管理 -国保連等への請求等-
- 固定資産管理

フローチャートでみる

経理・事務業務の内部統制ポイント (2)

- 資金管理
- 物品購買管理
- 人件費管理

第 3 講
8月5日 (木)
13:00-14:30

第 4 講
8月19日 (木)
13:00-14:30

第 5 講
9月2日 (木)
13:00-14:30

経理決算における内部統制

- 監査法人から指摘されやすい会計処理のポイント
- 厚生労働省発
- 「内部統制・事務処理体制チェックリスト」活用テク

第 6 講
9月16日 (木)
13:00-14:30

事務タスクの効率化

- 業務改善 -手作業からITへ-
- 経理業務の高度化
- デモンストレーション -RPAによる事務効率化-

お申し込みは



<https://nkgr.co.jp/seminar/enterprise-others-improvement-finance-57435/>



— オンラインセミナー参加方法 —

1. NKグループのセミナーページにて参加申込を行います。
2. 参加者の方に、開演前に視聴リンク(URL)が届きます。各自の端末からアクセスしてください。

※当日、開講前に視聴リンク(URL)をお知らせします。事前に接続可能か確認の上、各端末から接続してください。
 ※参加者側のカメラ設定によっては、画面と氏名が表示される可能性がございます。事前に設定確認・変更をお願いします。
 ※機材の故障その他理由により、セミナー開始時間を10分過ぎても配信開始できない場合には中止とし、改めて担当者からご連絡いたします。
 ※録画、録音、撮影については固くお断りさせていただきます。これらの違反が発覚した場合、法的処置を取らせていただく場合がございます。
 ※視聴に使用される端末の処理速度や回線によっては、映像や音声がかかる場合がございます。
 ※視聴されるインターネット環境での制限により、再生ができない場合がございます。
 ※ご視聴状況に関するお問い合わせにはお答えしかねますのでご了承ください。

